

令和 6 年 5 月 10 日

第 2 期データヘルス計画における 医療健康情報分析について

宮 古 市

宮古市国民健康保険 健康医療情報の分析

1 はじめに

第2期データヘルス計画の期間は、6年を1期として策定することが定められています。よって平成30年度から令和5年度までの6年間としていますが、令和5年度のデータは年度末後に取得可能となることから、本資料の最終データは令和4年度としています。

2 健康医療情報の分析

(1) 医療費の推移

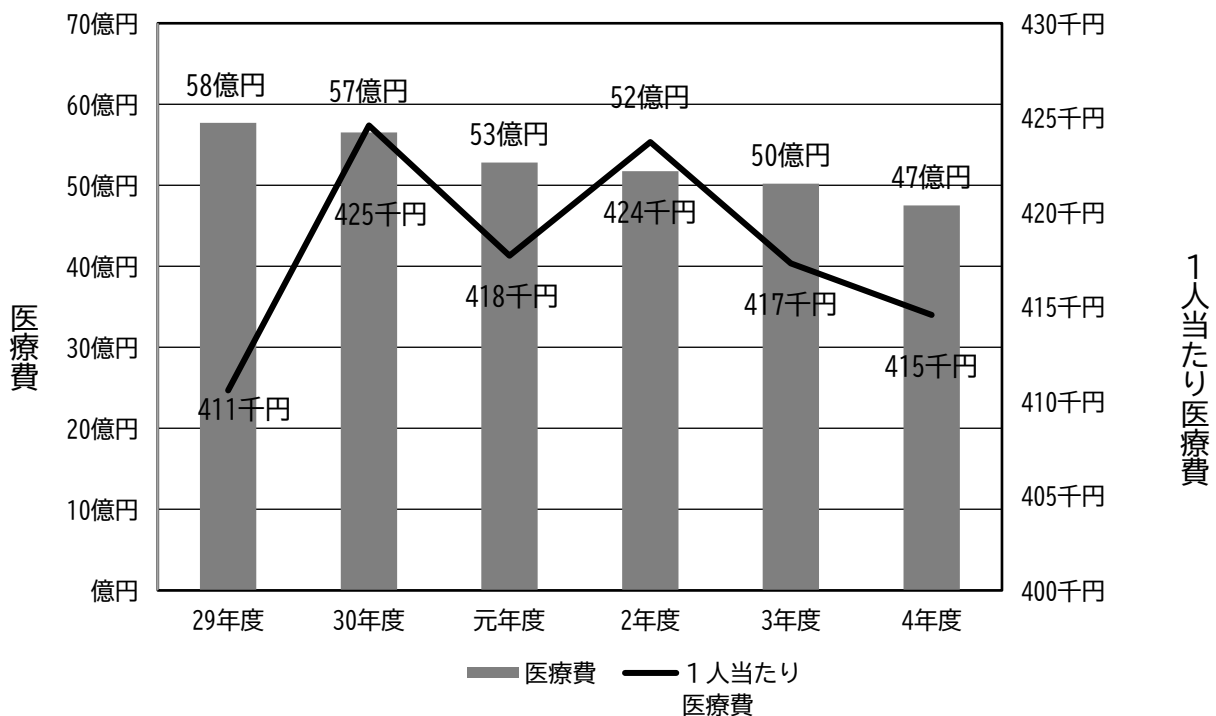
令和4年度の医療費は約47億5千万円であり、令和3年度と比較して2億5千万円減少しています。被保険者数の減により全体としては減少しており、一人当たりの医療費でも減少しております。

○医療費の推移

	医療費 円	被保険者数 人	一人当たり 医療費 円
平成29年度	5,770,297,572	14,054	410,580
平成30年度	5,653,908,343	13,316	424,595
令和元年度	5,281,836,203	12,645	417,702
令和2年度	5,172,650,027	12,208	423,710
令和3年度	5,021,013,010	12,032	417,305
令和4年度	4,749,788,527	11,457	414,575

※医療費＝療養給付費＋療養費

資料：事業年報



(2) 医療費の分析

全体の医療費（入院+外来）の合計を 100%とした場合の疾病別の医療費割合で比較すると、生活習慣病の占める割合はほぼ横ばいであり、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病が依然として上位を占めています。

要因として、生活習慣病の予防や早期治療がなかなか進んでいない状況が考えられます。

○KDB システム 医療費分析(2) 大、中、細小分類より

順位	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
1	統合失調症	9.7	統合失調症	8.9	統合失調症	8.2	統合失調症	7.1	統合失調症	6.7	統合失調症	6.8
2	高血圧症	5.0	糖尿病	4.4	糖尿病	4.8	糖尿病	5.3	糖尿病	5.9	糖尿病	6.3
3	糖尿病	4.9	高血圧症	4.1	高血圧症	3.9	高血圧症	3.8	高血圧症	4.0	高血圧症	3.8
4	慢性腎不全(透析)	4.4	うつ病	2.9	慢性腎臓病(透析)	3.2	うつ病	3.4	肺がん	3.6	慢性腎臓病(透析)	3.0
5	不整脈	3.5	慢性腎不全(透析)	2.9	うつ病	3.1	肺がん	3.1	うつ病	3.2	関節疾患	3.0
6	うつ病	3.2	不整脈	2.7	不整脈	3.0	慢性腎臓病(透析)	2.8	不整脈	3.0	不整脈	2.8
7	関節疾患	2.4	脂質異常症	2.1	関節疾患	2.8	関節疾患	2.7	関節疾患	3.0	うつ病	2.8
8	脂質異常症	2.3	肺がん	1.9	脂質異常症	2.2	不整脈	2.7	慢性腎臓病(透析)	2.8	肺がん	2.3
9	脳梗塞	2.1	脳梗塞	1.8	肺がん	2.1	脂質異常症	2.2	脂質異常症	2.1	脂質異常症	2.0
10	大腸がん	1.8	関節疾患	1.3	脳梗塞	1.6	前立腺がん	1.6	脳梗塞	1.5	骨折	1.6

(左欄：病名 右欄：割合 (%))

資料：KDB システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」

○KDB システム 医療費分析(2) 大、中、細小分類 入院+外来の計より

順位	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
1	循環器系の疾患	16.5	循環器系の疾患	15.5	循環器系の疾患	14.2	新生物	14.5	循環器系の疾患	14.6	新生物	14.9
2	精神及び行動障害	15.6	精神及び行動障害	14.4	精神及び行動障害	14.2	循環器系の疾患	14.1	新生物	13.7	循環器系の疾患	14.2
3	新生物	12.2	新生物	13.5	新生物	13.9	精神及び行動障害	13.6	精神及び行動障害	12.7	精神及び行動障害	12.1
4	尿路性器系の疾患	9.5	尿路性器系の疾患	9.2	尿路性器系の疾患	9.2	内分泌、栄養及び代謝疾患	9.2	内分泌、栄養及び代謝疾患	9.8	内分泌、栄養及び代謝疾患	10.0
5	内分泌、栄養及び代謝疾患	8.5	内分泌、栄養及び代謝疾患	8.2	内分泌、栄養及び代謝疾患	8.9	尿路性器系の疾患	8.9	尿路性器系の疾患	9.0	尿路性器系の疾患	8.3

(左欄：病名 右欄：割合 (%))

資料：KDB システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」

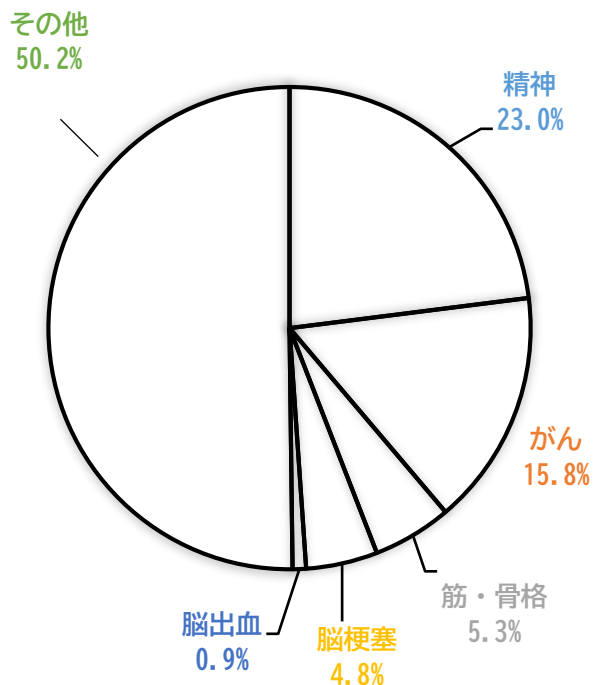
○最新の入院・外来別生活習慣病医療費分析（令和４年度累計・表）

入院 外来	性別	疾患名	被保険者数	レセプト件数	総医療費(円)	割合
入院	男性	糖尿病	5,440	25	7,112,790	0.7%
		高血圧症		5	490,220	0.0%
		脂質異常症		1	201,590	0.0%
		高尿酸血症		0	0	0.0%
		脂肪肝		0	0	0.0%
		動脈硬化症		0	0	0.0%
		脳出血		16	9,408,660	0.9%
		脳梗塞		63	47,418,740	4.8%
		狭心症		15	7,950,260	0.8%
		心筋梗塞		2	2,406,870	0.2%
		がん		210	157,461,490	15.8%
		筋・骨格		69	52,879,680	5.3%
		精神		503	229,396,250	23.0%
		その他(上記以外のもの)		910	482,168,630	48.4%
入院	男性	計	5,440	1,819	996,895,180	100%
入院	女性	糖尿病	5,685	15	5,853,050	0.8%
		高血圧症		10	3,197,680	0.4%
		脂質異常症		0	0	0.0%
		高尿酸血症		0	0	0.0%
		脂肪肝		0	0	0.0%
		動脈硬化症		0	0	0.0%
		脳出血		10	10,086,960	1.4%
		脳梗塞		12	6,513,300	0.9%
		狭心症		4	1,100,260	0.2%
		心筋梗塞		0	0	0.0%
		がん		155	148,687,850	20.3%
		筋・骨格		77	62,704,490	8.6%
		精神		339	134,974,370	18.4%
		その他(上記以外のもの)		701	359,532,450	49.1%
入院	女性	計	5,685	1,323	732,650,410	100%
外来	男性	糖尿病	5,440	5,490	146,751,560	11.4%
		高血圧症		5,975	82,825,880	6.4%
		脂質異常症		1,925	31,102,700	2.4%
		高尿酸血症		180	2,340,020	0.2%
		脂肪肝		40	933,820	0.1%
		動脈硬化症		19	678,700	0.1%
		脳出血		8	188,420	0.0%
		脳梗塞		459	7,516,360	0.6%
		狭心症		528	13,650,040	1.1%
		心筋梗塞		22	547,670	0.0%
		がん		1,353	169,967,290	13.2%
		筋・骨格		3,372	58,461,840	4.5%
		精神		2,969	77,961,580	6.0%
		その他(上記以外のもの)		25,408	697,693,730	54.1%
外来	男性	計	5,440	47,748	1,290,619,610	100%
外来	女性	糖尿病	5,685	3,797	114,442,210	9.4%
		高血圧症		6,080	76,258,310	6.3%
		脂質異常症		4,119	53,043,430	4.4%
		高尿酸血症		18	146,580	0.0%
		脂肪肝		51	1,085,070	0.1%
		動脈硬化症		35	629,870	0.1%
		脳出血		14	138,550	0.0%
		脳梗塞		532	7,520,530	0.6%
		狭心症		322	6,974,950	0.6%
		心筋梗塞		15	278,470	0.0%
		がん		1,521	156,212,450	12.8%
		筋・骨格		6,280	125,256,200	10.3%
		精神		3,283	72,095,310	5.9%
		その他(上記以外のもの)		36,054	603,110,440	49.5%
外来	女性	計	5,685	62,121	1,217,192,370	100%

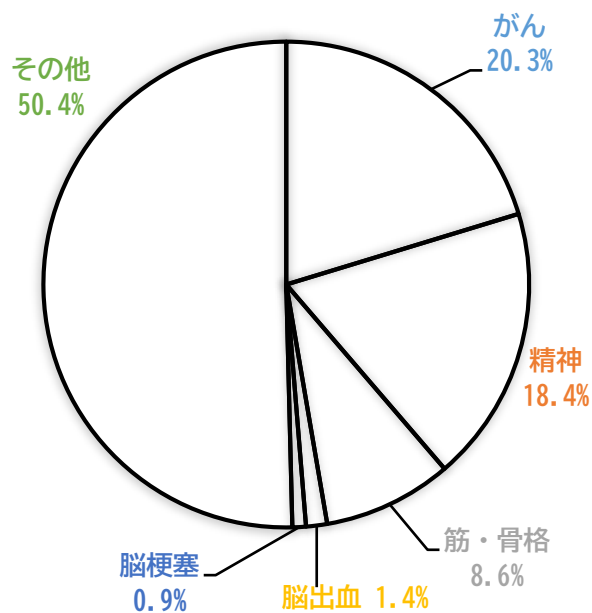
資料：KDB システム「入外別生活習慣病医療費分析」

○最新の入院・外来別生活習慣病医療費分析（令和4年度累計・図）

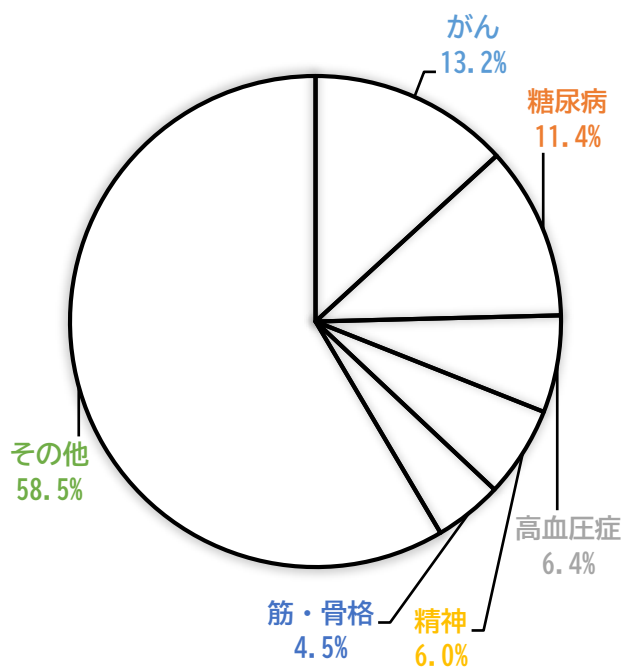
入院（男性）



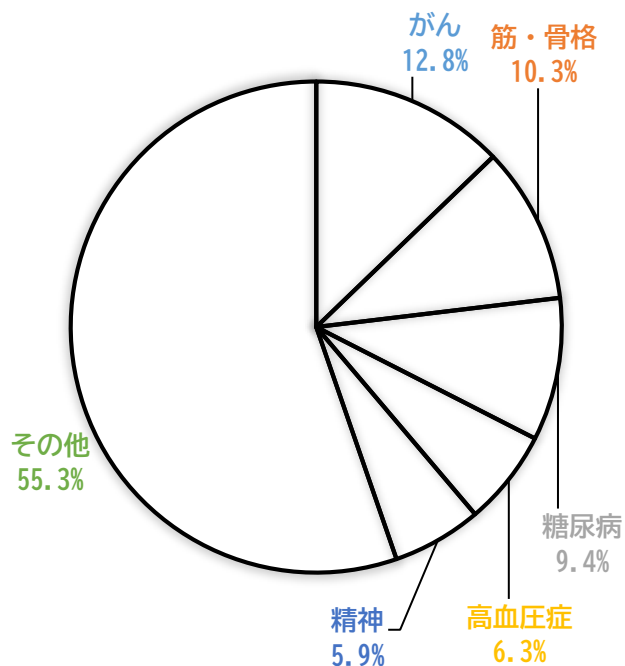
入院（女性）



外来（男性）



外来（女性）



(3) 死因別の割合

以下の死因による死亡者数の合計を 100%とした場合の各死因の割合を比較すると、がんや脳疾患は国の割合を下回っておりますが、心臓病は国の割合より高い値となっています。

要因として、生活習慣病の重症化による当該疾病の増加が考えられます。

○死因別割合

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度		
	宮古市	宮古市	宮古市	宮古市	宮古市	宮古市	県	国
がん	38.6	45.4	39.1	39.1	44.6	46.9	45.9	50.6
心臓病	39.3	33.5	36.0	36.0	33.1	34.6	27.4	27.5
脳疾患	15.6	15.8	19.2	19.2	15.6	11.5	18.8	13.8
糖尿病	0.9	1.6	1.9	1.9	1.2	2.0	1.8	1.9
腎不全	3.7	1.5	2.9	2.9	3.5	3.3	3.5	3.6
自殺	1.8	2.2	1.0	1.0	1.9	1.8	2.6	2.7

単位 (%)

資料：KDB システム「地域の全体像の把握」

(4) メタボリックシンドロームの割合

令和4年度の「メタボリックシンドローム予備群」、または「メタボリックシンドローム該当者」である割合は、各年代で、男性が 15.9%～28.3%、女性が 5.7%～11.7%となっています。全体的にみると、やや減少傾向にあります。生活習慣病に対する危機意識の欠如により、予防や早期治療が進まない状況が考えられます。

※「メタボリックシンドローム予備群」

特定健康診査等で、腹囲基準（男 85 cm以上・女 90 cm以上）に加え、高血糖、高血圧、脂質異常のいずれかの基準値を上回った場合

※「メタボリックシンドローム該当者」

特定健康診査等で、腹囲基準（男 85 cm以上・女 90 cm以上）に加え、高血糖、高血圧、脂質異常の複数が基準値を上回った場合

○メタボリックシンドローム判定

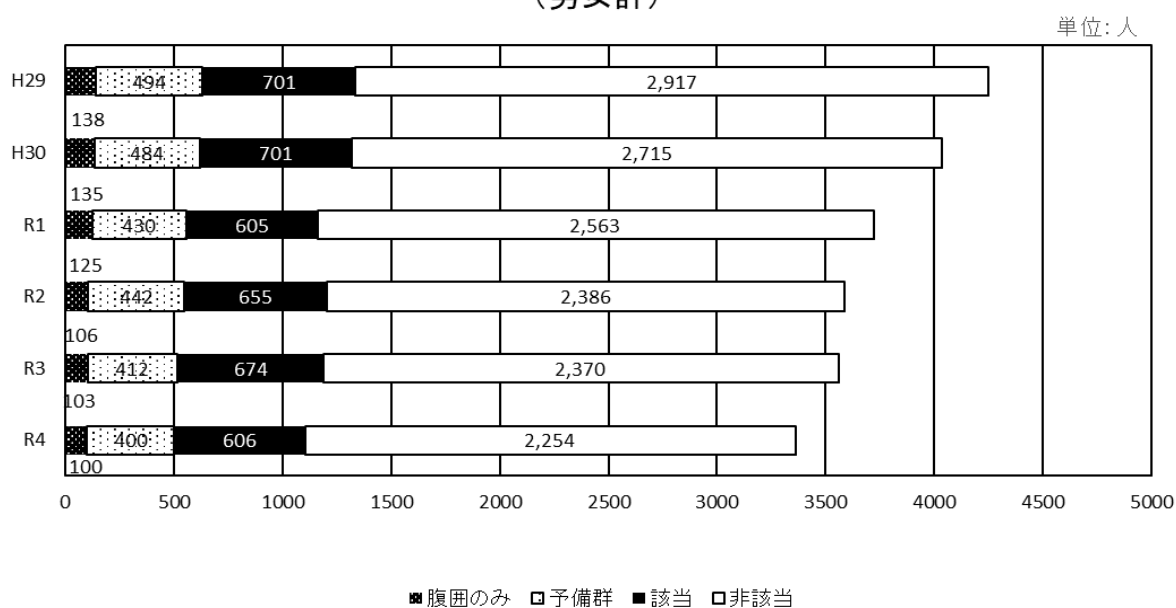
性別	年度	年齢	受診者(人)	対象者(人)			割合(%)		
				腹囲のみ	予備群	該当	腹囲のみ	予備群	該当
男性	H29	40歳代	113	9	32	22	8.0	28.3	19.5
	H30		112	12	21	27	10.7	18.8	24.1
	R1		116	16	15	37	13.8	12.9	23.3
	R2		119	13	30	25	10.9	25.2	21.0
	R3		120	10	26	30	8.3	21.7	25.0
	R4		107	13	17	23	12.1	15.9	21.5
	H29	50歳代	192	17	37	50	8.9	19.3	26.0
	H30		188	18	37	43	9.6	19.7	22.9
	R1		157	16	35	31	10.2	22.3	19.7
	R2		188	16	41	45	8.5	21.8	23.9
	R3		191	17	40	53	8.9	20.9	27.7
	R4		179	17	34	49	9.5	19.0	27.4
	H29	60歳代	786	35	139	204	4.5	17.7	26.0
	H30		670	33	122	188	4.9	18.2	28.1
	R1		548	21	87	159	3.8	15.9	29.0
	R2		527	20	100	163	3.8	19.0	30.9
	R3		497	21	88	141	4.2	17.7	28.4
	R4		504	17	101	139	3.4	20.0	27.6
	H29	70～74歳	662	20	124	174	3.0	18.7	26.3
	H30		671	20	128	199	3.0	19.1	29.7
	R1		657	23	137	175	3.5	20.9	26.6
	R2		673	23	131	199	3.4	19.5	29.6
	R3		680	17	133	209	2.5	19.6	30.7
	R4		615	16	118	174	2.6	19.2	28.3

性別	年度	年齢	受診者(人)	対象者(人)			割合(%)		
女性	H29	40歳代	138	10	8	4	7.2	5.8	2.9
	H30		143	11	12	6	7.7	8.4	4.2
	R1		110	7	9	2	6.4	8.2	1.8
	R2		112	4	9	8	3.6	8.0	7.1
	R3		105	6	9	7	5.7	8.6	6.7
	R4		103	6	8	11	5.8	7.8	10.7
	H29	50歳代	245	15	17	35	6.1	6.9	14.3
	H30		234	14	23	28	6.0	9.8	12.0
	R1		225	9	18	29	4.0	8.0	12.9
	R2		210	8	21	23	3.8	10.0	11.0
	R3		206	11	19	17	5.3	9.2	8.3
	R4		207	14	13	18	6.8	6.3	8.7
	H29	60歳代	1,223	21	73	117	1.7	6.0	9.6
	H30		1,117	18	81	102	1.6	7.3	9.1
	R1		982	25	71	89	2.5	7.2	9.1
	R2		843	13	54	92	1.5	6.4	10.9
	R3		809	13	47	95	1.6	5.8	11.7
	R4		739	12	57	86	1.6	7.7	11.6
	H29	70～74歳	891	11	64	95	1.2	7.2	10.7
	H30		900	9	60	98	1.0	6.7	10.9
	R1		928	8	58	93	0.9	6.3	10.0
	R2		917	9	56	100	1.0	6.1	10.9
	R3		951	8	50	122	0.8	5.3	12.8
	R4		906	5	52	106	0.6	5.7	11.7

性別	年度	年齢	受診者(人)	対象者(人)			割合(%)		
				腹囲のみ	予備群	該当	腹囲のみ	予備群	該当
合計	H29	40～74歳	4,250	138	494	701	3.2	11.6	16.5
	H30	40～74歳	4,035	135	484	691	3.3	12.0	17.1
	R1	40～74歳	3,723	125	430	605	3.4	11.5	16.3
	R2	40～74歳	3,589	106	442	655	3.0	12.3	18.3
	R3	40～74歳	3,559	103	412	674	2.9	12.3	18.3
	R4	40～74歳	3,360	100	400	606	3.0	11.9	18.0

資料：KDB システム「厚生労働省様式 5-3」

メタボリックシンドローム該当者・予備群の人数 (男女計)



(5) 生活習慣病関連医療情報の分析

高額な医療費において、心血管系疾患の占める件数は、ほぼ横ばい傾向にあります。また、人工透析による国保特定疾病証の交付者数の割合も、ほぼ横ばい傾向にあります。

要因として、生活習慣病の重症化による当該疾病の増加が考えられます。

① 30万点以上の高額医療費と推移

高額医療費に該当する件数に占める心血管系疾患の件数は、ほぼ横ばいとなっています。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
医療費総額(円)	0.8億	1.1億	0.7億	0.7億	0.8億	0.4億
件数	15	25	17	15	18	28
うち 心血管系疾患 件数 (全体に占める割合)	11 (73.3%)	10 (40.0%)	7 (41.2%)	6 (40.0%)	9 (50.0%)	8 (28.5%)

② 国保特定疾病証交付者数(透析)の推移(年度の3月末時点)

交付者数はほぼ横ばいとなっています。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
被保険者数(人)	13,713	12,869	12,399	12,038	11,745	11,457
男性(件)	55	49	47	48	44	36
女性(件)	14	16	16	17	17	17
合計(件)	69	65	63	65	61	53
全体に占める割合(%)	0.50	0.51	0.51	0.54	0.52	0.46

(6) 特定健康診査結果の分析

① 特定健康診査有所見者の推移

特定健康診査の結果を見ると、BMI 25 以上や中性脂肪 150 以上の割合は、男女とも全年代でほぼ横ばいで推移していますが、女性の方がやや減少傾向にあります。

また HbA1c 5.6 以上の割合は、女性はやや減少傾向、男性は年度による変動があります。

			健診 受診者	BMI 25 以上		中性脂肪 150以上		HbA1c 5.6以上	
				人数	割合	人数	割合	人数	割合
平成 29年度	男性	40～64歳	509	225	44.2%	212	41.7%	277	54.4%
		65～74歳	1,242	472	38.0%	396	31.9%	876	70.5%
	女性	40～64歳	757	228	30.1%	153	20.2%	450	59.4%
		65～74歳	1,740	507	29.1%	395	22.7%	1,303	74.9%
平成 30年度	男性	40～64歳	484	206	42.6%	168	34.7%	227	46.9%
		65～74歳	1,157	431	37.3%	351	30.3%	739	63.9%
	女性	40～64歳	726	231	31.8%	150	20.7%	367	50.6%
		65～74歳	1,668	485	29.1%	365	21.9%	1,150	68.9%
令和 元年度	男性	40～64歳	432	179	41.4%	164	38.0%	136	31.5%
		65～74歳	1,046	363	34.7%	333	31.8%	577	55.2%
	女性	40～64歳	633	213	33.6%	123	19.4%	235	37.1%
		65～74歳	1,612	457	28.3%	357	22.1%	878	54.5%
令和 2年度	男性	40～64歳	479	231	48.2%	178	37.2%	161	33.6%
		65～74歳	1,028	368	35.8%	331	32.2%	522	50.8%
	女性	40～64歳	580	190	32.8%	121	20.9%	208	35.9%
		65～74歳	1,502	412	27.4%	368	24.5%	740	49.3%
令和 3年度	男性	40～64歳	455	211	46.4%	172	37.8%	200	44.0%
		65～74歳	1,033	352	34.1%	333	32.2%	639	61.9%
	女性	40～64歳	572	183	32.0%	130	22.7%	289	50.5%
		65～74歳	1,499	396	26.4%	364	24.3%	986	65.8%
令和 4年度	男性	40～64歳	440	204	46.4%	157	35.7%	167	38.0%
		65～74歳	965	332	34.4%	277	28.7%	548	56.8%
	女性	40～64歳	567	176	31.0%	127	22.4%	229	40.4%
		65～74歳	1,388	361	26.0%	313	22.6%	788	56.8%

資料：KDB システム（厚生労働省様式 5-2）健診有所見者状況（男女別・年代別）

② 質問票からみる生活習慣（令和4年度）

特定健康診査時の質問票を分析すると、1回30分以上の運動習慣なしと答えている方の割合は男女共に国の割合を大きく上回っていますが、県の割合を下回っています（図1）。

「毎日朝昼夕3食以外に間食や甘い飲み物をとる」と答えている方と、毎日飲酒している方の割合は、県や国の割合より低くなっています（図2、図3）。

一方、飲酒している方のうち、1日飲酒量が2合以上と答えている方の割合が国や県の割合より高くなっています（図4）。

図1 1回30分以上の運動習慣なし

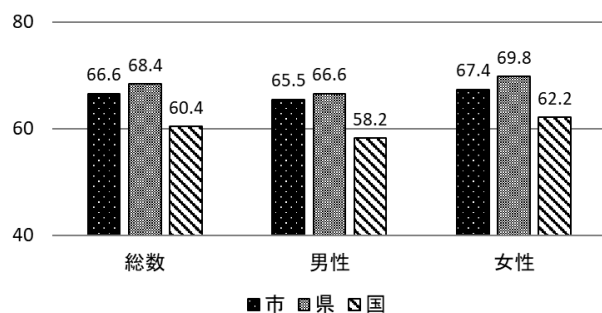


図2 毎日朝昼夕3食以外に間食や甘い飲み物をとる

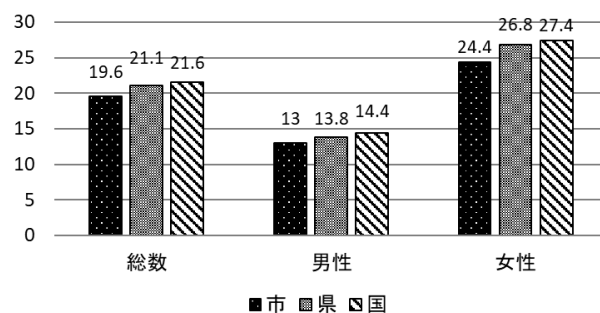


図3 毎日飲酒している

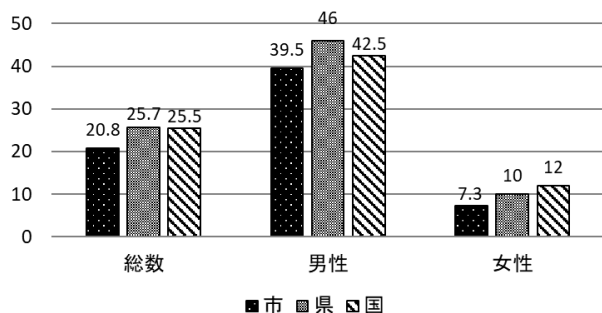
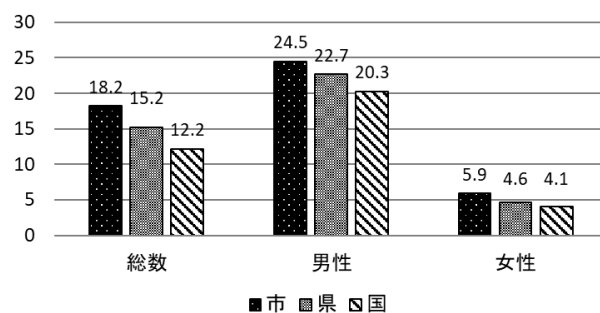


図4 1日飲酒量2合以上



資料：KDB「質問票調査の経年比較」

(7) 介護データの分析

介護給付費、居宅給付費、施設給付費のいずれも、国の額を上回っています。認定率は国、県と比べ低い数値になっています。

また、有病状況については、脳疾患が国、県を上回っています。

要因として、生活習慣病の重症化による当該疾病の増加が考えられます。

○介護認定率、1件当たり介護給付費

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度		
	宮古市	宮古市	宮古市	宮古市	宮古市	宮古市	県	国
認定率 (%)		18.2	17.7	17.8	17.7	17.5	19.9	19.4
介護給付費 (円)		70,167	72,799	75,219	75,319	74,804	68,662	59,662
居宅給付費 (円)		45,989	47,386	48,771	49,404	49,484	42,972	41,272
施設給付費 (円)		297,116	302,402	306,890	300,305	297,544	299,720	296,364

資料：KDB「地域の全体像の把握」

○要介護者の有病状況

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度		
	宮古市	宮古市	宮古市	宮古市	宮古市	宮古市	県	国
糖尿病		18.6	19.5	19.7	19.8	20.1	19.9	24.3
高血圧症		50.4	49.8	49.0	49.5	49.8	49.7	53.3
脂質異常症		23.2	23.7	23.9	24.8	25.0	28.8	32.6
心臓病		56.0	55.7	55.0	55.6	55.9	55.7	60.3
脳疾患		28.3	27.4	27.2	26.8	26.2	24.7	22.6
がん		7.7	7.9	7.4	7.9	8.2	8.7	11.8
筋・骨格		47.6	46.6	46.6	46.9	46.9	47.8	53.4
精神		31.4	31.6	31.8	33.4	34.5	34.7	36.8
アルツハイマー病			18.3	18.4	19.6	20.1	18.9	18.1

※注) アルツハイマー病を記載対象としたのは令和元年度から

単位 (%)

資料：KDB「地域の全体像の把握」